

平成19年度当初予算の知事査定結果(速報(第4回))について

2月県議会定例会に提出する平成19年度当初予算案につきまして、知事査定を行いました。

昨日の知事査定で内容が固まった事業の概要を別紙のとおりお知らせいたします。

当初予算案全体の概要は、2月6日(火)の部長会議で決定した上で発表する予定です。

総務部 財政課
担当: 関 昇一郎 鈴木 英昭
電話: 026-235-7039(直通)
026-232-0111(内線 2052)
FAX: 026-235-7475
E-mail: zaisei@pref.nagano.jp

事 業 名	予 算 額 [平成18年度予算額]	事 業 内 容
<p>① 医療費適正化計画策定事業費</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>138万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>急速な少子高齢化に対応し、中長期の視点から医療費の伸びを適正なものとするため、保健医療計画及び健康増進計画と整合を図りながら、生活習慣病の予防対策や平均在院日数の短縮対策を柱とする医療費適正化計画を策定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間 平成20年度から24年度までの5年間
<p>第五次保健医療計画策定事業費</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>949万1千円</p> <p>[443万9千円]</p>	<p>本県における保健医療の提供体制を確保するため、医療費適正化計画などと整合を図りながら第五次保健医療計画を策定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間 平成20年度から24年度までの5年間
<p>救命救急センター運営費補助金</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>2億5497万5千円</p> <p>[2億817万円]</p>	<p>重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営に要する経費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置箇所 県内7病院 (うち補助対象:4病院)
<p>ドクターヘリ運航事業費</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>1億7283万1千円</p> <p>[1億7019万2千円]</p>	<p>救急搬送時間の短縮による救命率の向上、後遺症の軽減やへき地における救急医療体制の強化等を図るため、ドクターヘリの運航に係る経費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象 佐久総合病院 ・ 補助率 10/10

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>小児初期救急医療体制整備 事業費</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>2247万6千円</p> <p>[2101万5千円]</p>	<p>1 小児救急電話相談事業 夜間の小児救急患者の保護者向けの電話相談を実施して、適切な助言を行うことにより、保護者の不安を和らげます。</p> <p>2 小児初期救急医療体制整備事業 地域毎に、「センター方式」による夜間の小児初期救急医療体制を整備する市町村等に対して、その運営費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施箇所 7地域(8か所)
<p>木曽病院病棟リニューアル事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp</p>	<p>1億3800万円</p> <p>[0円]</p>	<p>移転改築以来15年を経過し老朽化が進んでいる一般病棟のリニューアル等を実施し、患者のニーズに合った安全でより良質な医療サービスを提供するとともに、病院機能評価の更新のために必要な整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ナースコールシステム等の整備 ・ 人間ドック室の移設拡充と機能集約化 ・ トイレ、浴室及び外壁の改修
<p>こども病院リニアック整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp</p>	<p>3億2550万円</p> <p>[0円]</p>	<p>放射線を用いた小児がんの治療体制を充実強化するため、老朽化した高エネルギー放射線治療システム(リニアック)を、症状に合わせより精度の高い照射ができる装置に更新します。</p>

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>① 医師確保等総合対策事業費</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>9275万4千円</p> <p>[1677万9千円]</p>	<p>県内の深刻な医師不足を解消するため、総合的な医師確保対策事業を実施します。</p> <p>① 1 産科・小児科医療提供体制再構築促進事業 (助産師支援事業を含む) (517万5千円) 産科・小児科医療の崩壊を防ぐために、中核的な病院を中心とした地域医療システムを構築するとともに、院内助産所や助産師外来などの開設に向けた取組を支援します。</p> <p>① 2 医師確保緊急対策事業(3100万円) 医師不足が顕著な産科医、小児科医、麻酔科医等の確保のため、県外から転任してくる医師に対する研究資金の貸与制度を創設するとともに、県内の後期研修病院等で研修等を行った後期研修医に対し研修奨励金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定診療科医師研究資金貸与事業 貸与額 3年以上 300万円 2年以上 200万円 ・ 特定診療科後期研修医等支援事業 支給額 30万円 <p>3 長野県医学生修学資金貸与事業 (4800万円) 地域医療を支える医師を確保するため、全国の医学生を対象に、本県の医療機関へ従事することを条件に修学資金を貸与します。 (新規 5人、継続 15人)</p> <p>① 4 長野県ドクターバンク事業(282万3千円) 長野県に関係又は関心のある医学生や医師などを登録し、医療情報の提供や病院の求人と県外医師等の求職を調整する職業紹介事業を行います。</p> <p>5 臨床研修病院合同説明会の開催 (202万4千円) 首都圏で医学生や前期臨床研修修了者を対象とした説明会を開催し、県内病院での前・後期臨床研修の参加を呼びかけ、医師の県内定着を推進します。</p> <p>① 6 女性医師就業環境整備事業(321万7千円) 女性医師のライフステージに応じた就労を検討・支援します。</p> <p>7 家庭医の養成等(51万5千円) 家庭医療学会が開催する研修会等に参加し、家庭医の養成を図ります。</p>

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
看護師等養成所施設整備事業補助金 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp	6147万9千円 [0円]	看護師の養成を支援し、その確保を図るため、老朽化した看護専門学校を増改築事業に対して助成します。 ・ 補助対象 諏訪赤十字看護専門学校
歯科衛生士養成施設整備事業補助金 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp	3100万円 [0円]	歯科衛生士の養成を支援し、その確保を図るため、新設される養成施設の整備費用を助成します。 ・ 補助対象 学校法人 平青学園
病院内保育所運営費補助金 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp	3697万円 [3615万7千円]	看護職員や医師等が安心して仕事と育児を両立できる環境づくりを推進し、離職防止を図るため、院内保育所を運営する医療機関の費用を助成します。
がん診療連携拠点病院整備事業補助金 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp	4550万円 [40万7千円]	がん医療水準の地域格差を是正し、高度化を図るため、2次医療圏毎に地域がん診療連携拠点病院を整備します。 ・ 補助対象： 5病院 継続 佐久総合病院、諏訪赤十字病院 新規 飯田市立病院、長野赤十字病院 長野市民病院

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 難聴児支援センター事業費</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>250万3千円</p> <p>[0円]</p>	<p>早期に発見された難聴児を適切に療育へ結び付けることにより言語獲得能力を高めるとともに、保護者の不安の軽減を図るため、支援の拠点として新たに難聴児支援センターを設置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置場所 松本旭町庁舎 (旧長野県救急センター)
<p>不妊治療費助成事業費</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>4809万4千円</p> <p>[2130万円]</p>	<p>妊娠・出産・育児を通じた子育て支援の一環として、妊娠を望み、体外受精・顕微授精による治療を受けている夫婦に対し、その治療費の一部を助成します。</p>
<p>8020運動推進特別事業費</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>931万9千円</p> <p>[427万7千円]</p>	<p>県民の健康増進につながる口腔の健康管理を推進するため、「80歳になっても20本以上の歯を保とう」という8020運動の積極的な普及啓発や円滑な推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8020推進員の育成 ・ 生涯にわたる口腔機能の育成・向上支援 ・ 歯科医療関係者への研修会の開催 ・ 8020運動推進運営委員会の開催
<p>感染症指定医療機関補助金</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>2733万9千円</p> <p>[2230万7千円]</p>	<p>感染症患者に対する良質で適切な医療を提供するため、感染症指定医療機関の施設運営費、及び新型インフルエンザ対策のための設備整備に要する経費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象 運営費 8病院 設備整備費 1病院 ・ 補助率 10/10

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
感染症健康診断等予防対策事業費 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	2億1924万6千円 [2億585万2千円]	感染予防及びまん延防止のために、健康不安者や飲食業従事者などを対象として必要な健康診断を行うとともに、新型インフルエンザ対策として、9万1千人分の抗インフルエンザウイルス薬を購入、備蓄します。
エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業費 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	995万2千円 [802万1千円]	エイズ・性感染症に関する正しい知識や早期検査の重要性を普及啓発し、迅速検査の実施等により相談・検査を受ける機会の拡大を図ります。
難病特別対策推進事業費 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	1156万8千円 [325万9千円]	難病患者及びその家族に対する支援や難病医療体制の整備を行うとともに、新たに難病相談・支援センターを設置し、難病相談体制の充実と難病医療ネットワークの構築を図ります。 ・ 難病相談・支援センター設置場所 松本旭町庁舎(旧長野県救急センター)
⑨ メタボリックシンドローム対策事業費 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	1519万7千円 [0円]	メタボリックシンドローム等に着眼した生活習慣病対策を行います。 ・ メタボリックシンドローム等の状況把握のための健康・栄養調査の実施 ・ 生活習慣病予防の目標設定を行う「健康グレードアップながの21」推進会議の開催 ・ 特定保健指導を行うための人材養成・研修会の開催 メタボリックシンドロームとは 内臓脂肪が蓄積し、高血圧、高血糖、高脂血症などを複合的に発症する病態のことをいいます。

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
すこやか信州食育発信事業費 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	449万4千円 [490万8千円]	食育は生きるための基本であり、健やかな心身の発達に大きな影響を及ぼすことから、食生活の大切さを発信し、生涯にわたり健全な食生活が維持できるよう県民を支援するための事業を実施します。 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜を食べようキャンペーン事業 ・ 食育キャラバン派遣事業 ・ 食育ボランティア育成事業 ・ 食育推進計画の策定
(新) 動物愛護管理計画推進事業費 食品・生活衛生課 FAX 026-232-7288 E-mail shokusei@pref.nagano.jp	228万7千円 [0円]	動物愛護に関する意識調査等を実施し、数値目標を盛り込んだ動物愛護管理計画を作成するとともに、動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深め、正しい関わり方を普及啓発します。 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物愛護管理計画策定事業 ・ 動物愛護フェスティバル事業
食品衛生リスクコミュニケーション事業費 食品・生活衛生課 FAX 026-232-7288 E-mail shokusei@pref.nagano.jp	22万1千円 [5万3千円]	食の安全・安心モニターを公募し、消費者の立場からの食品に関する意見提言を施策に反映させるとともに、食品衛生に関する最新情報を消費者及び食品等営業者と共有し、食品の安全・安心の推進を図ります。 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食の安全・安心モニター事業 ・ 食の安全・安心シンポジウムの開催 ・ 食品衛生情報発信事業
菅平薬草栽培試験地管理事業費 薬事管理課 FAX 026-235-7398 E-mail yakuji@pref.nagano.jp	178万円 [98万8千円]	薬草の成分試験等の実施により栽培条件等を検討し、優良種苗の栽培、保存及び利用促進を図ります。 また、薬業関係団体等との連携を図り、県民に親しまれる施設として整備を図ります。 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良種苗の頒布 ・ 「特用作物等栽培マニュアル」の作成 ・ 管理人の常駐化による施設整備

事 業 名	予 算 額 [平成18年度予算額]	事 業 内 容
<p>森林整備地域活動支援事業 交付金</p> <p>森林政策課 FAX 026-234-0330 E-mail rinsei@pref.nagano.jp</p>	<p>2億1592万4千円</p> <p>[2億1162万3千円]</p>	<p>間伐等の森林整備を計画的に、かつ着実に進めるため、整備に不可欠な森林の現況調査、境界の確認等を行う森林所有者に対する支援を行うことで、団地化を促進し、「信州の森林づくりアクションプラン」を推進します。</p> <p>・ 交付対象 市町村</p>
<p>松林健全化推進事業費</p> <p>森林整備課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>2億2664万3千円</p> <p>[2億586万7千円]</p>	<p>防災や信州の原風景の保全上重要な役割を果たしているアカマツ林を保全するとともに、マツタケ等の林産物の確保を図るため、被害木の駆除や薬剤の散布などにより松くい虫被害の拡大を防止します。</p>
<p>森林整備に直結する作業道整備事業補助金</p> <p>林業振興課 FAX 026-235-7364 E-mail ringyo@pref.nagano.jp</p>	<p>7000万円</p> <p>[8118万9千円]</p>	<p>森林整備及び間伐材の搬出を促進するため、これまで整備してきた林道を活用し、森林整備に直結する作業道、作業路の一体的な整備に対し助成します。</p> <p>・ 事業主体 市町村、森林組合等 ・ 補助率 1/2</p>
<p>森林地理情報システム(GIS)構築事業費</p> <p>森林政策課 FAX 026-234-0330 E-mail rinsei@pref.nagano.jp</p>	<p>5611万3千円</p> <p>[4602万円]</p>	<p>森林に関する情報を、地理情報システム(GIS)を活用し電子データ化することで、情報精度の向上と利便性の向上を図ります。また、関連情報を一元管理、蓄積、分析することで、森林資源のマネジメントや森林組合、市町村、NPO等との連携を図り、多様な県民ニーズに対応します。</p>

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>高性能林業機械導入推進事業補助金</p> <p>林業振興課 FAX 026-235-7364 E-mail ringyo@pref.nagano.jp</p>	<p>4390万7千円</p> <p>[74万2千円]</p>	<p>間伐を計画的に進め、間伐材の生産コストの軽減を図るため、高性能林業機械の導入に助成するとともに、高性能林業機械により間伐材の搬出作業などを行う高度な林業技術者の養成を図る研修の実施に対し助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主体 市町村等 ・ 補助率 4.5/10、4/10
<p>野生鳥獣総合管理対策事業費</p> <p>森林整備課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>4687万3千円</p> <p>[3289万6千円]</p>	<p>野生鳥獣被害と対峙できる集落の再生のための自立的な活動を総合的に支援し、人と野生鳥獣の共存関係の構築を進めるため、クマなどに対する予防体制を充実するとともに、捕獲や防除及び新規ハンターの確保に対する支援を行い、また、野生鳥獣を誘引しない対策として耕作放棄地等に緩衝帯を設けるなど、きめ細かな対策を実施します。</p>
<p>木の香る環境づくり総合推進事業費</p> <p>信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>1億6721万5千円</p> <p>[1億6856万4千円]</p>	<p>小・中学校、特別支援学校、幼稚園・保育所、福祉施設等に信州の木を利用することにより、温もりのある教育・生活環境を創り出すとともに、県民の皆さんに信州の木への理解を深めていただき、県産材の利用を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産材製学校用机・椅子等の導入 ・ 学校・幼稚園等の木造・木質化 ・ 地域の木材を活用した環境教育の推進 ・ 展示効果やシンボル性の高い木造公共施設の整備
<p>森のエネルギー推進事業費</p> <p>信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>3756万円</p> <p>[5104万円]</p>	<p>脱温暖化・循環型社会を構築するため、県施設に積極的にペレットストーブを設置するとともに、市町村がペレットストーブ・ボイラーを導入したり、個人向けに行う助成事業に要する経費に対して助成し、森林資源の有効活用と新たな産業の創出による地域の活性化を図ります。</p>

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
ウッドチップ利活用推進事業費 信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp	429万1千円 [928万1千円]	間伐材の有効利用を促進するため、移動式チップパー等を活用し、県有地等においてウッドチップの利用工法の実演を行うとともに、市町村に無償で貸し出し、ウッドチップの利用拡大を図ります。
⑨ 信州の木お茶の間見学会支援事業補助金 信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp	150万円 [0円]	信州木材製品の認知度を高めるため、これまでの展示会、住宅イベント主体のPRに加え、消費者の知りたい内容が直接届くよう「信州ふるさとの住まいづくり支援事業」の施主の中で「信州の木の家サポーター」を募集し、サポーターの住宅を会場にした見学会を開催し、信州の木の需要拡大につなげます。 ・ 事業主体 信州木材認証製品センター ・ 補助率 1/2
⑨ 首都圏への信州の木情報発信事業補助金 信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp	300万円 [0円]	県産材の販路を拡大し、長野県の木材産業の振興を図るため、首都圏において、県産材住宅建設者を対象に県産材製品50万円分を提供することで、県産材の認知度を高め、首都圏の設計事務所、工務店等を通じた県産材の流通ルートの新規開拓を図ります。 ・ 事業主体 県産材販路開拓協議会 ・ 補助率 2/3
県産材供給体制整備事業補助金 信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp	3458万4千円 [525万7千円]	県産材の利用促進を図るため、信頼性の高い県産材製品の安定供給に資する生産・加工・流通施設の整備に対し助成します。 ・ 事業主体 森林組合等 ・ 補助率 1/2

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 信州の木次世代型供給システム開発事業費</p> <p>信州の木活用課 FAX 026-235-7364 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>1200万円</p> <p>[0円]</p>	<p>県産材の流通コストを削減し、素材の計画的・安定的な供給を図るため、産学官の共同によりプロセッサに搭載する自動検知・通信システムを開発し、情報管理と低コスト生産による供給体制を整備します。</p>
<p>林業大学校改革推進事業費</p> <p>林業振興課 FAX 026-235-7364 E-mail ringyo@pref.nagano.jp</p>	<p>349万円</p> <p>[109万円]</p>	<p>森林資源の変化に対応し、意欲と能力にあふれ、現場で即戦力となる林業人の養成を目指して林業大学校を充実・強化するため、本格的な高性能林業機械実習など現場での実技実習を強化するとともに、コース制の導入やインターンシップ研修を実施し、森林・林業・木材産業の課題に対応した指導的技術者の輩出に寄与します。</p>
<p>地域森林経営体活性化支援事業補助金</p> <p>林業振興課 FAX 026-235-7364 E-mail ringyo@pref.nagano.jp</p>	<p>92万6千円</p> <p>[100万円]</p>	<p>森林整備の中核的担い手である森林組合の経営体制を強化し、「信州の森林づくりアクションプラン」の確実な実行に資するため、森林組合による提案型施業の推進に関するシンポジウムを開催するとともに、経営コンサルタント機能の強化に要する経費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主体 森林組合 ・ 補助率 1/2
<p>ふるさとの森林づくり推進事業費</p> <p>森林政策課 FAX 026-234-0330 E-mail rinsei@pref.nagano.jp 森林整備課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>1054万5千円</p> <p>[898万円]</p>	<p>社会全体の共通の財産である森林について、県民の理解と主体的な参加を得て、喫緊の課題である間伐を中心とした整備・保全を推進するため、新たな財源確保策を検討するとともに、森林の整備活動に参加する機会の提供や長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく森林整備保全重点地域の指定等を進めます。</p>

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>①新 森林セラピー基地体制整備事業費</p> <p>林業振興課 FAX 026-235-7364 E-mail ringyo@pref.nagano.jp</p>	<p>3682万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>信州の豊かな自然環境を生かして、林業、観光、医療などを融合させた新たな森林関連産業の育成と地域の活性化を図るため、首都圏の企業等に対し森林セラピーに関する広報普及活動を実施するとともに、森林セラピー基地認定市町村等が行う、基地本格稼働に向けた体制整備等に係る経費を助成します。</p>
<p>信州「森の小径」整備事業補助金</p> <p>林業振興課 FAX 026-235-7364 E-mail ringyo@pref.nagano.jp</p>	<p>2096万1千円</p> <p>[1415万円]</p>	<p>森林を健康づくりに役立てるとともにリフレッシュ感を味わってもらうため、里山周辺における遊歩道の整備やウッドチップ舗装、標識等の設置に要する経費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主体 市町村 ・ 補助率 5/10以内又は4/10以内

事 業 名	予 算 額 [平成18年度予算額]	事 業 内 容
<p>信州ふるさとの住まいづくり 支援事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2806万5千円</p> <p>[6781万5千円]</p>	<p>県民の居住水準の向上と住宅産業の振興を図るとともに、県産材の利用促進により森林整備に資することを目的として、一定の県産材を活用した良質な木造住宅の新築等を行う者に対し助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新築・購入 50万円 ・ リフォーム 25万円
<p>市街地再開発事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>1億4917万7千円</p> <p>[1億7211万円]</p>	<p>市街地の土地利用の高度化と都市機能の更新や防災性の向上を図るため、組合等が行う再開発事業等の公益的な部分について助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地再開発事業 北長野駅前A - 2地区、長野駅前A - 3地区、大門中央通り地区 ・ 優良建築物等整備事業 堀端地区、大門八番町地区
<p>住宅・建築物耐震改修促進 事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2856万円</p> <p>[1億2210万4千円]</p>	<p>震災時の膨大な災害復興費用の軽減を図るため、住宅等建物の耐震診断、耐震補強工事等に支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震診断 8981戸 ・ 耐震補強 250戸 ・ 地震被害軽減対策 18850戸 ・ 緊急輸送道路沿道建築物調査
<p>既存建築物アスベスト対策 事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p> <p>施設課 FAX 026-235-7477 E-mail shisetsu@pref.nagano.jp</p>	<p>4087万6千円</p> <p>[2億1021万7千円]</p>	<p>吹付けアスベストの大気環境中への粉じんの排出及び飛散を防止するため、既存建築物のアスベスト含有建材の除去工事を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県有施設 アスベスト除去工事 5箇所 ・ 民間施設 アスベスト除去経費の助成 補助率 1/6 (国の補助 1/3)

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>県営住宅建設事業費</p> <p>住宅課 FAX 026-235-7486 E-mail jutaku@pref.nagano.jp</p>	<p>7億8432万5千円</p> <p>債務負担行為 (11億4573万8千円)</p> <p>[8億469万7千円]</p>	<p>狭小・老朽化した県営住宅を建替えることにより、魅力的な居住環境を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建替着工 君石団地 36戸 南松本団地 40戸 ・ 継続分 小井川団地 24戸
<p>公共施設耐震対策事業費</p> <p>施設課 FAX 026-235-7477 E-mail shisetsu@pref.nagano.jp</p>	<p>5億8714万4千円</p> <p>[1570万7千円]</p>	<p>施設利用者の安全性を確保し、災害時の拠点施設としての機能を確保するため、県有施設の耐震診断・耐震改修を計画的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震診断 23施設 121棟 ・ 耐震補強 16施設 42棟 ・ 耐震改修調査 3合庁
<p>災害復興住宅建設等補助事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>447万2千円</p> <p>[0円]</p>	<p>災害により被害を受けた住宅の復興を容易にするため、住宅金融公庫又は民間金融機関の災害復興住宅資金を借り入れた方に対して、利子相当額の一部を補助します。</p>
<p>高齢者住宅供給促進事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>825万円</p> <p>[825万円]</p>	<p>高齢者が地域で安心して生活できる高齢者住宅のニーズが高まっているため、民間事業者を活用し、質の高い高齢者向けの賃貸住宅の供給を進めます。</p>

事業名	予算額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>① 地域循環型住宅産業活性化事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>59万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>質の高い木造住宅の供給の担い手となる地域住宅産業グループの循環型社会への取り組み等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住宅産業グループへの支援 ・ 県産材活用住宅のコンクール
<p>県営住宅改善事業費</p> <p>住宅課 FAX 026-235-7486 E-mail jutaku@pref.nagano.jp</p>	<p>3億1922万9千円</p> <p>[2億7698万1千円]</p>	<p>清潔で快適な生活環境を確保するため、下水道が供用開始された地域内の県営住宅について、下水道接続を行います。</p> <p>また、耐震診断未実施の県営住宅について耐震診断を行います。</p>